

## 地域包括支援センター職員 研修計画

地域包括支援センターの役割を理解し、地域ケアの推進に寄与することができる。

入職日数	目的	目標	活用する研修会等
入職時から半年間	包括支援センターの意義・役割、その業務、他の専門職との連携などを理解する。	<p>1、地域包括支援センターの目的・業務内容を理解する。</p> <p>①地域包括支援センターの事業内容                      地域包括支援センターの事業                      指定介護予防支援                      その他の事業                      地域包括支援センターの各事業の関係性</p> <p>②地域包括支援センターの設置運営と市町村の責務</p> <p>2、地域包括支援センターの運営体制を理解する</p> <p>3、総合相談事業・支援業務の概要                      総合相談・地域ネットワーク構築・実地把握業務</p> <p>4、権利擁護事業の概要が理解できる                      権利擁護業務の概要・高齢者虐待の防止・対応                      消費者被害の防止・対応</p> <p>5、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業の概要を理解する。                      包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備の方法                      個々の介護支援専門員へのサポート方法</p> <p>6、介護予防ケアマネジメント事業                      介護予防の基本的考え方                      二次予防対象者の介護予防ケアマネジメント事業                      指定介護予防支援                      介護予防ケアマネジメントの具体的な方法                      アセスメント・支援計画書の作成                      サービス担当者会議                      モニタリングと評価                      関係機関との連携</p> <p>7、地域のネットワーク作り</p>	<p>地域包括支援センター業務マニュアルを参考にする。</p> <p>・地域包括支援センター職員基礎研修(長寿社会開発センター主催)</p> <p>・保険者が行う定期的研修会                      保健師会                      社会福祉士会                      主任介護支援専門員会</p> <p>・県・保健所が行う研修会                      権利擁護関係の研修会                      虐待予防関係の研修会                      介護予防関係の研修会</p>

<p>半年以降 ～</p>	<p>包括職員として さまざまな相談 に対応でき、地 域の包括ケア の推進に寄与 できる。</p>	<p>課題別に専門的に対応できるようになる。</p> <p>1、権利擁護 他の機関と協力して高齢者の権利を守る。 ・行政や司法機関・消費者センターの役割と連携 方法を知る ・サービス事業者・地域の民生委員・自治会長な どとの連携方法を知る。 ・広報活動</p> <p>2、継続的・包括的支援事業 医療機関・サービス事業者・地域の資源について 理解を深め活用していく 介護支援専門員への支援</p> <p>3、ネットワーク作りの方法を知り実践していく 介護支援専門員を軸にしたネットワークの構築 既存のネットワークを活用した方法 地区で介護予防を軸にしたネットワーク 等</p> <p>4、介護予防支援事業 二次予防者・介護予防給付対象者に対し自立支 援の視点での介護予防計画書を作成する。</p> <p>5、総合相談事業 様々な相談に対応できるようになる。</p>	<p>・地域包括支援センター職 員課題別研修(長寿社会 開発センター主催) 支援困難事例 虐待対応事例</p> <p>・県の包括支援センター・在 宅介護支援センター協議会 の研修会 総会時研修・課題別研修 会など</p> <p>社会福祉協議会のキャリア アップ支援研修会 対人援助 成年後見制度講座 高齢者虐待対現任研修</p> <p>介護予防研修会(県主催) 介護予防従事者研修 介 護予防フォーラム</p> <p>・保険者が行う定期的研修 会 保健師会 社会福祉士会 主任介護支援専門員会</p>
-------------------	---	--	--